

# 歴史を訪ねて...

笠岡市の文化財

真鍋島の北側に、大島と呼ばれる小さな無人島が二つ連な  
て浮かんでいます。このうち南側の「前大島」に大きなイヌグ  
スの木があります。尾根から少し下った急斜面に生えており、  
横に大きく枝を広げて、神秘的な雰囲気を感じさせています。一  
見二株に見えますが、地表下では一株であるといわれています。  
大きい方の株は、幹の周囲六・四メートル、高さ約十五メー  
トルです。推定樹齢は約四〇〇年で、全国屈指のイヌグスの巨樹  
といわれています。木の根本には祠がまつられていた痕跡があ  
ります。

真鍋大島は、現在では草木が生い茂って近寄りづらい状態と  
なっていますが、昭和三〇年代頃までは、全島にわたって畑と  
して耕作されていたそうです。しかし、イヌグスとその周りだ  
けは開墾の対象とならず、自生の木々が残されていました。  
イヌグスはクスノキ科の常緑高木で、別名タブノキともい  
い、暖かい地方の海岸沿いで、自然林を構成していた代表的な樹木  
の一つといわれています。真鍋島のあたりは江戸時代からノネ  
ズミが繁殖していたことから「ねずみ木」とも呼ばれていたそ  
うです。昔は一带がイヌグスの原生林であったと考えられてい  
ることから、その名残を留めているという意味でも貴重な樹木  
といえます。



真鍋大島のイヌグス  
(岡山県指定天然記念物)

## 展覧会と行事の ご案内

### 特別展

きたおおじろさんじん

北大路魯山人

世田谷美術館所蔵

塩田コレクション

7月21日(土)

～8月26日(日)

グルメブームの火付け役、  
美的生活の早くからの実践者  
などと評される魯山人の作品  
をお楽しみ下さい。

### お茶会

8月5日(日)10時～16時

笠岡茶道連盟

入館料の他に席料300円

が必要です。

〒714-0087

笠岡市六番町1-17

☎63-3967

ホームページ

<http://www.city.kasaoka.okayama.jp/0013/0001.html>

「海の景色は単化がやり易いので、時々描いて見る。これ  
とて風いだ海の、とろんと油のような面など、まことに面白  
いのだが、絵にしてみると表現に苦労する。此頃或る景色を  
前にした場合、自ずから単純化した方向に己れの心が動きつ  
つある事が解る。」  
(竹喬のことば)  
凪いだ海をじっと見つめて筆を動かしていると、のんびりと  
繰り返される波の動きよりも海面の質感へと気持ち傾く  
これを描き出す方法を、今までの経験を超えて見つけ出そう  
とするならば、それは単純化などとはいいながら、より深い  
表現の模索に他ならない。



竹喬美術館の光彩 56

## 伊豆の海

小野竹喬 作

昭和33(1958)年頃

27.1×42.2cm

## 今月の表紙

「もっと右もつと右!」、  
「もう少し前!」狙いを定め  
て「えい!」  
7月1日白石島で海開きが  
行われました。あいにくの曇  
り空で時折雨の降る天候も子  
どもたちには関係なし。少し  
冷たい海の中へ飛び込んだり  
地引き網などを満喫したり大  
はしゃぎ。

午後からは、お楽しみみの  
「スイカ割り」。周囲の声援  
を受けながら次々挑戦する子  
どもたち。みんなの協力で見  
事に割れたスイカをほうばつ  
て笑顔の絶えない一日でした。

## 係から

夏といえばやっぱり海!  
私は今年2回海水浴に行つ  
たのですが、2回とも海水浴  
場で雨に見舞われ泳ぐ前に撤  
収するという残念な結果とな  
ってしまいました。  
天候だけはどうしようもな  
いのですが、次回こそは真夏  
の快晴の日に海水浴に行きた  
いと思います。  
(土)



土屋武之

笠原良一

発行日/平成19年8月1日

発行/笠岡市役所

編集/企画政策課

〒714-8601 笠岡市中央町1-1

☎69-2110

印刷/株国輝堂 ☎67-5111

笠岡市ホームページ: <http://www.city.kasaoka.okayama.jp>

メールアドレス: [kouhou@city.kasaoka.okayama.jp](mailto:kouhou@city.kasaoka.okayama.jp)



※この広報は再生紙を使用し地球環境にやさしい  
植物性大豆油インキで印刷しています。



古紙配合率100%の再生紙を使用しています